

2022年5月12日

各位

会社名 ホッカンホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 池田 孝資
(コード番号5902 東証プライム、札証)
問合せ先 取締役執行役員 砂廣 俊明
(TEL 03-3213-5110)

中期経営計画に関するお知らせ

この度、ホッカンホールディングスグループは、2022～26年度における新たな中期経営計画 VENTURE-5 を策定致しましたのでお知らせ致します。経営理念、ビジョン、サステナビリティ基本方針、全社戦略については、昨年度、既に開示した通りになりますが、改めてそれらについて触れながら、今回、新たに連結数値計画、事業セグメント別投資計画についてお伝え致します。

1. 経営理念について

当社グループは、北海道・小樽の地に誕生してから100年に亘り事業を営んで参りましたが次の100年を迎えるにあたり、我々自身の使命をより明確に表した経営理念であるべきとの思いから、この度、刷新を決定致しました。我々自身がどのような存在であったか、そして、この先、どのような存在であるべきか、その思いを込め策定しております。

経営理念：開拓者精神をもって、成長のために飽くなき挑戦をし続け、

お客様と共に、社会から必要とされる製品を提供していく。

2. ビジョンについて

経営理念を次の100年を見据えた使命とするならば、ビジョンについては2030年を目途に、当社グループはどのような存在になっているべきなのか、を表したものとして以下の通り策定致しました。

1. 我々は、お取引先様から、また社会から強く必要とされる存在であるため、常に社会的責任を明確にすると共に、各事業分野において、「この点が No.1」と言いきれぬ明確な特長を持った製品サービスを開発、提供します。
2. 我々の製品、サービスを世界中の人々へ提供できるよう、新たな事業拠点の設立を積極的に進めて参ります。
3. 我々は国籍、性別、年齢に関係なく、事業に貢献する人を正當に評価する、フェアな企業集団であり続けます。

3. サステナビリティ基本方針

経営理念およびビジョンの実現を目指すにあたり、企業としての基本姿勢、行動原則を表したサステナビリティ基本方針を策定致しました。当社グループは、各事業分野において成長を続け、中長期的な企業価値の向上を図るためには、その活動が環境、社会と調和する持続可能なものでなければならないことを深く認識し、これを実践するために、事業活動において直接的、間接的にかかわる様々な社会課題の解決に向けて積極的に取り組むこととしております。その基本方針として今回新たにサステナビリティ基本方針を策定すると共に環境方針、製品安全方針、労働安全衛生・健康方針およびサステナビリティ調達方針を策定し、2050年までにカーボンニュートラルを目指す新たな気候変動対策目標を設定致します。

4. VENTURE-5 全社戦略について

経営理念およびビジョンの実現を目指すにあたり、サステナビリティ基本方針に沿いながら、当社グループが一丸となり、確実に実行していくべき方策として全社戦略を策定しております。

1. 人的資源の最適化

成長の源泉である人的資源を最適化するために、適切な人事制度、教育制度の確立と、価値創出に貢献できる人材確保のための積極的な投資を行います。

2. 国内事業の再編

稼ぐ力＝お客様へ高い価値を提供できるか否かを最重要視し、事業の取捨選択に取り組みます。

3. 海外事業の拡大

東南アジア諸国を中心とした新興国への事業投資をこれまで以上に加速させ、事業規模、利益の拡大を目指します。

4. 新規事業開発

M&A を積極的に活用し国内、海外問わず、当社グループの知見を活かし得る新たな事業領域へ進出して参ります。

5. VENTURE-5 グループ連結数値計画

	2026 年度目標値	(参考)2021 年度実績
売上高	102,000	86,329
営業利益	5,600	1,324
営業利益率	5.5%	1.5%
DE レシオ	0.9	1.0
ROE	5.8%	▲2.3%
自己資本比率	41.0%	37.2%

単位:百万円

当中期経営計画期間の前半においては、エネルギーコストの上昇等、外部環境要因の悪化の影響を受け、営業利益の落ち込みが想定されますが、全社戦略を着実に実行していくことで、後半期間での利益回復を目指して参ります。

6. VENTURE-5 事業セグメント別投資計画

	容器事業	充填事業	機械製作事業	海外事業	その他事業	M&A 等	合計
5ヶ年投資額	45 億円	225 億円	10 億円	35 億円	5 億円	50 億円	370 億円

当中期経営計画期間における投資につきましては、容器事業においては設備更新投資を中心として45億円、充填事業においては新規無菌充填ライン導入を中心として225億円、機械製作事業においては設備更新投資を中心として10億円、海外事業においては生産能力増強投資を中心として35億円、その他事業においては5億円、M&A投資においては50億円を想定し、総額370億円の投資実行を想定しております

尚、中期経営計画詳細版につきましては、当社ホームページにてご確認ください。

<https://hokkanholdings.co.jp/ir/release/>

以上